

令和2年度 2月全校集会 校長講話（放送）

いよいよ今日から2月です。今年の暦では、例年より一日早く、明日2月2日は節分、翌2月3日は立春となります。いよいよ暦の上では春となるわけですが、まだまだ大変寒い日が続きます。風邪やインフルエンザ、そして新型コロナウイルスに気をつけて過ごし、学習や部活動では1年のまとめを意識して取り組みましょう。

さて例年では、この時期にインフルエンザの流行で、学級閉鎖になる学校、学級が多く、春日部市内の小中学校では、多い年には100学級以上が学級閉鎖となります。しかし、今年度は本校もそうですが、市内でも学級閉鎖は0となっています。それはなぜでしょうか…。みなさんわかっていますね。それは、今みなさんが実践していることです。マスクをし、換気をし、こまめにうがいや手洗いをしているからです。先日は、部活動における各部で注意することをミーティングで話し合ったわけですが、これからも引き続き、授業や部活動などの場面において、「自分の身は自分で守る」を合言葉に、健康で安全な生活を送れる人になれるよう意識して生活をしていきましょう。

さて、今日は短く2つ話をします。1つ目は、「情報は、自分からキャッチせよ」です。みなさんが近い将来、高校生や大学生になった時に、必ず必要になる毎日の習慣となりますので、今のうちから習慣として身に付けておいてほしいことなのですが、それは自分の通う学校のホームページを見るということです。パソコンでもスマートフォンでも見られるのですが、みなさんは本校のホームページを見たことはありますか。トップページには、掲示板があり、毎日のちょっとした連絡や意識してほしいことが載っています。また、飯中ブログというものもあり、毎日のみなさんの学習や部活動、学校行事などの様子が写真で載っています。さらに、毎日の給食と昼休みの様子も載っていますし、学校や教育委員会からの大切なお知らせも見るができます。加えて最近では、先生方が撮った動画を、本校の各家庭に配信メールで配ったIDとパスワードを入力することで、観ることができるようにしてくれています。最近アップした動画は、1年生の国語、書き初めの全作品、吹奏楽部のアンサンブル、2年生保健体育のダンス発表会、そして先日の2年生パフォーマンス集会在アップされています。連絡事項や大切なお知らせ、そして、みなさんの活躍の様子が載っている、飯沼中学校のホームページを毎日見るようにしましょう。

2つ目です。本日記られた学校だよりに書いてあることです。今月は、こんな言葉を紹介しています。それは、「雪に耐えて、梅花麗し」です。普段は聞き慣れない言葉ですね。この言葉は、歴史上の人物で有名な、西郷隆盛の言葉だと言われています。雪に耐えてとは、寒い冬や雪に耐えるということですが、これは、人生の辛いことや困難、歯を食

いしばるような努力のことを表しています。次に梅花麗しとは、梅の花は、きれいで整った美しさであるという意味です。つまり、厳しい冬の寒さに耐えるからこそ、春に梅の花はきれいに咲くのだという意味です。私たちの、人生で考えると、辛いことや大変なことがあっても、我慢してがんばるからこそ、結果が嬉しいものとして返ってくるということです。勉強にしても、部活動の練習にしても、辛くない取り組みが、自分を成長させることはありません。辛くても一生懸命努力をして、勉強するから、賢くなれるのですし、辛い練習も歯を食いしばって乗り越えるから、勝利につながるのです。辛い、苦しいと思うのは、今までの自分を超えようとがんばっているからであり、成長しているのです。辛くも苦しくもない者は、立ち止まっていたり、現実から目を背け、逃げていたりするからです。「雪に耐えて梅花麗し」この言葉を忘れずに、春に向けてがんばっていきましょう。

令和3年2月1日 春日部市立飯沼中学校長